

# 第1学年通信 夢 ~Dream~

第 1 1 号

平成26年 6月20日(金)  
郡山市立富田中学校第1学年  
文責：1学年主任 園部至哉

## 継続は力なり！

先週、世界のトップで戦う選手とのふれあい卓球教室がありました。「自分に才能があると思ったことはない。1日1日の積み重ねで今がある。」  
「毎日目標を決めてできることをできるようになるまで練習する」という言葉が印象に残っています。すべてに通じる言葉ですね。世界のトップで戦う選手でも、謙虚にひたむきに努力する姿勢に感銘を受けました。粘り強く取り組むことがすべての突破口なのだ改めて教えられましたね。来週は、定期テストです。週末、学習にひたすら取り組む姿を期待しています。



ふれあい卓球教室

質問コーナーでは、1年生代表も質問に立ちました。世界トップ選手、監督の言葉はやはり重みがあります。

## 第1回PTA奉仕作業 お世話になりました。

PTA奉仕作業お世話になりました。プール清掃、除草、3Fの窓ふきなど、朝早くからの作業にも関わらず多くの方々に参加いただきましてありがとうございました。感謝の気持ちをもって教育活動を進めていきたいと思えます。プールは現在給水中です。水が貯まり、気温が上がりましたら、水泳の授業がはじまります。



## 定期テスト1

6月23日(月)はいよいよ定期テスト1です。この週末は、1日テスト勉強ですね。1日24時間、睡眠8時間を引いて16時間。何時間学習できる(集中できる)でしょうか。1教科2時間としても10時間はできますね。がんばりましょう。

	教 科
1校時	社 会
2校時	国 語
3校時	数 学
4校時	英 語
5校時	理 科

### テストの受け方

- 休み時間には、次のテストの学習をする。
- テスト開始5分前には席に着く。
- 最後まで粘り強く受ける。全ての解答欄を埋める。
- 必ず見直しをする。終わったからといって寝てはいけません。

## 諸費・給食費集金について

口座振替日は毎月26日となっています。再振替日は翌月5日です。それを過ぎますと、その月の集金額は、学校に直接現金納入となります。よろしく願います。

月 日	日課	給食	行 事 な ど	完全下校時刻
6月23日(月)	A5	○	定期テスト1 AET来校 部活動有り	18:30
6月24日(火)	A6	○	AET来校 尿検査(二次) 第1回郡山養護学校交流会(福祉委員会)	18:30
6月25日(水)	A6	○	AET来校	18:30
6月26日(木)	A6	○	木345火4金5月5 諸費・給食費口座振替日 第1回個人積算線量計回収	18:30
6月27日(金)	A6	○	金23456+防犯教室 AET来校 第2回個人積算線量計配付	18:30
6月28日(土)	-	-		-
6月29日(日)	-	-		-

# 卓球ふれあい教室

## 【1年生の質問】

- ・二人の素質を見抜いたのはいつごろ、どのような瞬間でしたか。
- ・お二人の選手は、一瞬でも自分は強いと確信したことがありますか。
- ・監督さんが、いつも選手にしているアドバイスや良い選手を作るために心がけていることは何ですか。
- ・中学時代に何か特別なことをしていましたか
- ・プレー中に仲間がミスした時にどんな声をかけますか
- ・監督さんはどうですか。負けそうになったときに選手に、どのような声をかけますか
- ・日本の代表というプレッシャーに勝つのは、やはり、子どものころから心を鍛えたからできるものなんですか。



私は、卓球の銀メダリストとの交流会でいろいろなことを学べたと思います。選手と監督が言っていた、努力、がんばること、仲間のことなど一言一言がすごく勉強になって、これから実践していこうと思いました。選手と先輩がラリーをされていてすごいと感じました。私も先輩のようになっていきたいので、自分の改善点を見つけて直していき、いろいろな技を上達していけるように練習に集中して、一生懸命にやっていきたいと思います。ここで学んだことを生かしていけるようにがんばっていこうと思います。

3組 A. S

私は、卓球の銀メダリスが来ると聞いてとてもうれしかったです。私は、卓球部なので何かこれからの練習に使えることがないか考えながら聞いていました。監督が「話したりしながら3時間やるより集中して30分やった方が伸びる。」と言っていたので、これから私は、もっと集中して卓球をやっていこうと思いました。

5組 R. E

この交流会を通して、卓球の練習法や試合の時の緊張の話を聞いて良かったです。練習は5時間くらいやるというので驚きました。それに、選手の二人は、緊張するけど「できる」と自分に言いきかせてたり、絶対に負けたくないという強い気持ちをもって臨むということがすごいなと思いました。この交流会を通して、卓球の楽しさ、努力するが大事ということを改めて感じました。私は、もっと卓球が上手になりたいです。

7組 K. S

## 【感想】

卓球銀メダリストの選手との交流会が行われました。選手の方が高難度の打ち方をして先輩と戦っている姿がすごくかっこいいと思いました。ぼくが監督や選手の話の聞き、特に心に残った言葉は「つらいことや嫌なことがあってもがんばってください。」という言葉が心に残りました。そして、これからつらいことや嫌なことがあっても交流会の時の言葉を思い出してがんばっていきたいです。

1組 Y. A

村上監督、石垣選手、田代選手富田中に来てくださりありがとうございました。みなさんの夢についてくわしくお話を聞いて私も将来の夢に向かってがんばろうという気持ちがいっぱいになりました。私の将来の夢は、警察官か自衛隊です。なれるか不安でいましたが、お話を聞いて自信ができました。石垣選手、田代選手の練習風景を見て、スピードが速くてビックリしました。監督さんのおもしろい話を聞いて楽しかったです。これからも練習がんばってください。

2組 R. S

卓球の銀メダリストとの交流会で思ったことは2つあります。一つ目は、努力すれば報われるということです。ぼくは、苦しいことが嫌いです。でも卓球銀メダリストとの交流会を通して、ぼくも苦しいことから逃げずに努力してがんばっていこうと思いました。二つ目は、試合中に落ち着いてプレーをするということです。ぼくは、試合になると緊張して焦って上手くプレーをすることができません。でも、卓球の銀メダリストの人たちが、いろいろな焦らない方法を教えていただけだったので、ぼくもその方法を使っていいプレーができるようにがんばっていきたいと思います。そして、卓球銀メダリストの人たちから学んだことを部活でいかしていきたいと思います。

4組 T. H

卓球部員として卓球銀メダリストとの交流会を見て、監督さんの話を聞いたり、選手のラリーを見て、もっと卓球への意欲が高まりました。選手のラリーは、速く、難しいと言われる遠い場所から打つ技術など大変貴重なものを見せてもらえました。監督は、とても優しくそうな方でした。1日に何時間練習するのかなどいろいろと聞いて、「今後の練習にも生かそう」「このようなことを思いながらやっているのか」と思いながら聞きました。先輩と銀メダリストのラリーが続いてすごいと思いました。全校生の目が、卓球部の人に注目していたときなぜだかうれしくなりました。私たちのためにこのような機会をつくって下さりありがとうございました。

6組 U. M